事業所名

児童デイサービス あろはkids小祿(児童発達支援)

支援プログラム

作成日

2025年

1月

14日

法人（事業所）理念		株式会社スマイルでは「携わる方々全てを笑顔にする」を企業理念に掲げています。								
支援方針		児童に寄り添い自宅にいる状態に近づけ支援が必要な部分の共通認識を行い自宅と事業所で統一した支援を行って改善に取り組んでいく。								
営業時間		9時	30分	から	18時	30分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・定時のトイレ誘導（排泄トレーニング） ・SST等による（身体的・精神的・社会的）訓練 ・体調管理 ・清潔保持（衣服の汚れの確認、衣服の前後や身の回り） ・遊んだ物、使った物の片付け ・食具の操作訓練 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・余暇時間や戸外活動、室内活動（サーキットトレーニング等）にて外遊びや体操を通して運動能力の向上 ・作業療法士によるカリキュラム（工作・季節を感じられる作品作り。感覚や感触を楽しみながら指先、手の使い方の向上） ・活動に適した姿勢の保持 ・日常動作の改善 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な活動に参加し、興味や関心を増やしていく ・発達段階に応じた活動を提供する中で自発的な動きを引きだしていく ・切り替え場面での支援（絵カードやタイムタイマー等を使い1日の見通しを掲示） ・マッチング、ひも通し、型はめ、プットインなどを行うことにより数量、大小、色、空間認知の習得 								
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・帰りの会でその日の振り返りを行い、どう言えば上手く伝わるかを考える ・活動や余暇時間にいろいろな年代の児童と関わりを持てる場を提供し、集団行動ができるようになる ・好きな遊びを見つけ、気持ちを共有し信頼関係を築く ・日常生活における挨拶「ただいま、いただきます、ありがとう等」を発信する事でコミュニケーション能力の向上 ・活動にてSSTを行い自分の気持ちをどう伝えるか職員と一緒に考える 								
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・おもちゃの貸し借りができるようになる ・異年齢の児童と関わることで集団における社会性を学ぶ ・興味を持てる遊びを通して参加する手段や、ルールを理解し集団活動に参加できるように支援する ・友達を楽しく遊べれるよう職員が仲介する ・集団活動を提供しながらも本人の様子を観察し、無理の無い範囲で参加出来るように促す 								
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・家庭での困りごとに対するサポート ・延長サービス ・年2回のモニタリング ・レスパイト 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援から放課後等デイサービスへの移行時の引継ぎ、合同イベントや体験参加を通じた移行負担を減らす対応 ・保育園、こども園、小学校との連携 ・未就学児から就学時に移行する際のサポート ・地域活動への参加を通じた地域社会の一員となる取り組み 			
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・近隣の駄菓子屋へ買い物 ・公園での児童同士で遊ぶ ・他事業所との連携 ・近隣の児童館の行事への参加 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングによる情報共有 ・定期的な研修 ・児童の在籍している園へ連絡を行い日中の過ごし方の見学を行う。 			
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・祝日…お出掛け（戸外活動） ・月1回の避難訓練 ・ハロウィン ・クリスマス会 ・簡易プール（水遊び） ・年2回の保護者会 								